

平成29年度 行政評価表

所属部	会計	所属課	会計課	正職員数	6人	その他職員数	1人	電話番号 (内線)	055-983-2665 (内線2202)
-----	----	-----	-----	------	----	--------	----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	IV 協働で進める自立したまち
	基本方針	7 自治システムの充実したまちづくり
	施策名	49 適正で持続可能な財政運営<財政運営>

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額 (千円)	0	0			
決算額 (千円)	0	0			
決算額の内 繰越明許分	-	-			

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。

※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。

※赤字: 補正・流用により当初予算額から変更した予算額

※繰越明許: 年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、議会の議決を得て翌年度に繰越して使用するもの。
予算要求年度に予算額を、実執行年度に決算額及び繰越明許額を記載。

所管する施策の 方向一覧	IV-7-49-(1)計画的な財政運営
-----------------	---------------------

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
安全・効率的な公金の管理・ 運用	大口定期預金の回数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理
		実績	11回	10			
		進捗状況	順調	順調			
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	IV-7-49-(1)計画的な財政運営
-------	---------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	確実な公金の管理・運用に努めるとともに、適正で効率的な出納事務を継続する。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	最も有利かつ確実な公金の管理・運用のため、適正な資金計画の作成に努める。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	財政課から送付される予算執行計画及び支出命令書や日々の資金残高等から余裕資金を把握し、確実な運用に努めた。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	予算執行計画や日々の資金残高、大きな支出の執行日等を確実につかみ、余裕資金、資金不足の状況を把握し、それに応じて適切に対応していく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 会計管理事業	1 公金の管理・運用	一時充用の回数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	38回	21回					
			達成状況	達成	達成					
	2 公金の管理・運用	一時借入の回数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	7回	7回					
			達成状況	達成	達成					
			目標							
			実績							
			達成状況							

施策の方向	IV-7-49-(1)計画的な財政運営
-------	---------------------

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)											
	決算額	(うち一般財源)											
1 なし													

